

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	<u>羽島市家庭教育支援チーム</u> (呼称: はしま子育て支援チーム)
②活動拠点	羽島市福祉ふれあい会館
③活動範囲	羽島市内
④組織体制	<u>11 人</u> 主任児童民生委員 2 人、児童センター元館長 1 人、スクールソーシャル ワーカー1 人、元 PTA 会長 1 人、サポーター6 人
⑤活動開始年度	<u>2009年度</u>
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 馬場 まさ子 (TEL)090-3447-8082

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他(民生委員等の人材育成)
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月 1 回定期的(8 月、12 月、1 月は除く)に専門職(大学の准教授、臨床心理士等)を招き、日々の子育てに悩む保護者の悩みを直接聞き、その保護者に対してアドバイスをする。 ・講座の演題によっては、主任児童民生委員や学童保育の支援員に対する専門的な知識を提供し、活動するうえでのスキルアップを図り、学びの機会を提供する。
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの世代においての子育ての悩みを聞くことによる効果は、核家族の保護者にとっては、大きな安心感を与える。また、心理学やデータに基づく講師の話は、説得力があり、すぐに日々の子育てに役立つアドバイスを得ることができる。 ・活動して 15 年経ち、市内で就労している保護者からは「あの時悩んでいて困っていたが、アドバイスをもらって本当によかった。」という声が届いている。
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()</p>